

## ▽▲横浜みなと博物館 リニューアルオープン▲▽

### —世界を繋ぐ国際貿易港・横浜—

日本を代表する国際貿易港の横浜港。この横浜港を知り、学び、楽しむことができる「市民のための博物館」を使命として、展示事業、教育普及事業、ライブラリー事業などの博物館活動を展開してきた「横浜みなと博物館」が6月28日、リニューアルオープンした

### ▽▲帆船日本丸とともに、海・船・港のロマンを伝える▲▽

横浜みなと博物館は、1989(平成元)年3月に横浜開港130周年を記念して「横浜マリタイムミュージアム」としてオープン、2009(平成21)年4月に「横浜みなと博物館」に名称を変更し「歴史と暮らしのなかの横浜港」をテーマに親しまれてきた。今回のリニューアルでは、開港の歴史を模型と映像で演出して展示したほか、港をダイナミックに体感できるVR(バーチャルリアリティー)シアターなど、体験型コンテンツを充実させている

▽▲VRシアター「みなとカプセル」▲▽ 帆船日本丸の歴史や総帆展帆を迫力ある大型映像で体験  
日本初の大型LEDパネル5面(前、左右、天井、床)で覆われた常設展示型VR施設。カプセルの中では、大迫力の映像とサラウンド音声によって、あたかもそこにいるような感覚が楽しめる

### ▽▲映像展示「横浜開港」▲▽ 見る人を開港当時に誘う

縦4m、横8mからなる大型スクリーンで、横浜開港に至るまでの日米間の交渉を迫力ある映像で紹介。リアルな黒船の模型が波間を漂うような映像の複合的な演出でタイムスリップ

### ▽▲展示室「埋立と築港の技術と歴史」▲▽ 横浜港をテーマに沿って紹介

#### ■横浜港の歴史ゾーン

開港から約160年の横浜港の歴史を7つの時代に分けて振り返り、開港前の吉田新田や横浜村の時代からペリー来航、大さん橋建設などを通じて、現代の横浜港までを紹介している

#### ■横浜港の再発見ゾーン

横浜港のふ頭、帆船日本丸と船員養成、姉妹港・友好港・貿易協力港との交流などについて学ぶことができる



### 「帆船日本丸」の夏休み教室

船の講座 船はどうして浮くのだろう

宿泊海洋教室 甲板みがきやロープの結び方など、船の生活や訓練を体験する

対象は小学校4年生以上とその保護者(定員は8部屋(原則1部屋1家族、3名から受付))

「日本丸でロープを学ぼう!造ろう!」

問い合わせは「帆船日本丸」TEL045-221-0280  
「海員だより」